

福精連

発行 編集
 公益社団法人福岡県精神障害者福祉会連合会
 〒812-0046
 福岡県福岡市博多区吉塚本町13-50
 電話092-292-0560 F A X 092-292-0561
 e-mail: info@fukuseiren.com
 ホームページ http://www.fukuseiren.com/
 第90号 平成29年9月30日発行



九州運輸局では、鉄道・船舶・タクシーの管轄部門よりご列席頂き、今後とも引き続きの後押しを頂くの言葉を頂きました。成果として、平成29年8月より、新たに割引する事業者も増加し、福岡県内で法人145社、個人1656台で、精神障がい者にも運賃割引の適用が実現する運びとなりました。九州運輸局様よりデータの提供を頂き、当事者家族の皆様へ割引対象のタクシー会社名をお知らせすることが出来ました。

精神障がい者にも交通運賃の割引適用を 求める要望協議へJR九州&九州運輸局へ

みんなねっと九州ブロック代表者会では、7月25日午後より、JR九州並びに九州運輸局へ出向き、『精神障害者に身体・知的障害者と同等の交通運賃割引制度の適用を求める要望書』を提出しその内容に基づき、協議を行いました。

JR九州は昨年引き続き開催となりましたが、回答要旨は昨年と同様で「交通運賃の割引は公共的割引と捉え、あくまでも社会福祉政策の一環として国等が負担すべき」として進展は見られませんでした。

また、西鉄における割引実現に対し、事業形態の異なるものであり、比較は妥当でないとの見解も示されました。引き続き、社会貢献の観点並びに障害者差別解消法の観点からも視点を当てて頂くようお願いを致しました。

九州運輸局では、鉄道・船舶・タクシーの管轄部門よりご列席頂き、今後とも引き続きの後押しを頂くの言葉を頂きました。成果として、平成29年8月より、新たに割引する事業者も増加し、福岡県内で法人145社、個人1656台で、精神障がい者にも運賃割引の適用が実現する運びとなりました。九州運輸局様よりデータの提供を頂き、当事者家族の皆様へ割引対象のタクシー会社名をお知らせすることが出来ました。

九州ブロック代表者会 (平成29年7月25日)

JR九州と九州運輸局への要望協議に引き続き、九州ブロック代表者会が博多駅筑紫口のグリーンホテルで開催されました。

- 主な議題として
- ①西鉄運賃割引の効果について
 - ②来年度以降の要望協議について
 - ③スポーツ大会について
 - ④平成29年度九州ブロック研修会について

- 1) 西鉄のバスや電車の運賃割引が実現したことにより、大分県内でも来年4月よりバス運賃の割引が実現することになりました。
- 2) 先に関催された要望協議について反省と今後の対応を話し合いました。来年度以降においても引き続き協議時間の延長を求め、更には当事者家族の出席、交通アンケートの実施を行う等の確認を行いました。
- 3) スポーツ競技関連では、平成31年茨城全国大会よりソフトバレーボールに加え卓球個人種目が追加されることになりました。
- 4) 本年度の九州ブロック研修会は長崎県で行われます。多くの参加をお待ちしています。

北九州	福岡B	福岡A	運賃ブロック
北九州	京筑	福岡	営業区域
5	12	29	法人タクシー
0	90	1956	個人タクシー

平成二十九年八月一日現在 運賃割引導入社数

運賃割引制度導入のタクシーに乗車の際は、精神障がい者割引として「一割引き」となります。乗る前に確認のうえ、精神保健福祉手帳を提示してください。



精神障がい者に対して、
 タクシー運賃割引制度の導入が進んできました。

平成29年度福岡県精神保健福祉大会

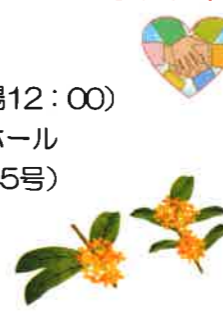
入場無料 <こころの健康づくり大会>

平成29年11月2日 木曜日

- ・時間：13:00~16:00 (開場12:00)
- ・場所：なみきスクエアなみきホール (福岡市東区千早4丁目21番45号)

●プログラム から一部抜粋

- 13:40~アトラクション
- ・風の仲間たちコンサート
 社会福祉法人 風 (アトリエのぞみ・カフェさくら)
- ・精神障がいのある方々によるスピーチ



【第1回福精連大会】

～家族・職員交流事業～

<旧：第12回家族・職員交流宿泊研修会>
 平成29年11月26日(日) 11月27日(月)

- 1日目：朝倉市総合市民センター(ピーポート甘木)
 (朝倉市甘木198-1)
 講演①渡邊真里子先生 (ちはやACTクリニック院長、精神科医)
 テーマ：「利用者・家族のリカバリーを目指して」
 講演②薩山正子先生(大阪大学准教授)
 テーマ：「精神障がい者の家族への暴力というSOS」
 懇親会・宿泊
- 2日目：ホテル パーレンス小野屋(原鶴温泉)
 (朝倉市杷木久喜宮1841-1)

【行事案内】

- 〔理事会〕〔拡大会議〕
 平成29年10月27日(金)
- 〔みんなねっと岡山大会〕
 平成29年10月19日(木) 20日(金)
 倉敷芸文館・岡山県倉敷市中央1丁目18番1号
- 〔こころの健康づくり大会〕 詳細は上段記載
 平成29年11月2日(木)
- 〔精神障がい者家族・支援者研修会〕
 平成29年11月8日(水)
 時間：14時~16時 15分(受付13時30分)
 場所：福岡県精神保健福祉センター1研修室
 (春日市原町3丁目1-7 2階)
 対象：精神障がい者の家族、精神保健福祉関係職員
- 〔第1回福精連大会〕 詳細は上段記載
 平成29年11月26日(日) 27日(月)
- 〔みんなねっと九州ブロック長崎大会〕
 平成29年12月5日(火) 6日(水)
 長崎パブリックホール・長崎市茂里町2-38

※賛助会員加入のお願い

平成29年度の賛助会員の募集を行っています。新規加入及び継続更新の申し込みをよろしくお願い致します。

- 会費 個人 13千円
 団体 1万円
- 郵便局振込先
 加入者名 (公社) 福精連
 口座番号 0176007184332



平成二十九年年度賛助会員のみなさま

- 〔団体会員〕
- ・パナソニック松丸会
- ・株式会社ちくしの郷・匠
- ・寿防災工業株式会社
- ・鳥手そらめん販売株式会社
- ・医療法人みらい筑紫野病院
- ・医療法人桜珠会可也病院
- ・医療法人三池病院
- ・医療法人陽山会丸野クリニック
- ・医療法人要会要クリニック
- ・医療法人成晴会堤病院
- ・医療法人信和会大牟田保養院
- ・医療法人同仁会乙金病院
- ・医療法人光風会宗像病院
- ・医療法人成康会倉光病院
- ・医療法人社団飯盛会倉光病院
- ・直方鞍手地域家族会 なおみの会
- ・障害福祉サービス事業多機能型 ステップアップ
- ・特定非営利活動法人 にじの会
- ・油山病院 家族会あけぼの会
- ・特定非営利活動法人 ワンハート陽だまり
- ・エイテックス株式会社
- 〔個人会員〕
- ・一木 猛
- ・藤島美子
- ・小野 義之
- ・富田 史之
- ・宮崎 雄史
- ・国房 稔代
- ・佐々木 寿美
- ・金 義一郎
- ・國武 信男
- ・小石 藤治
- ・斎藤 香子
- ・安部 昭子
- ・藤井 達子
- ・福田 清隆
- ・敬称略(順不同)
- ・金子 信彦
- ・今任 信行
- ・永末 雄大
- ・土肥 定浩
- ・石堂 治洋
- ・大越 洋
- ・舟越 靖洋
- ・福口 由紀
- ・山口 利博
- ・今山 利博
- ・立山 利博
- ・阿部 利博
- ・森川 裕二
- ・本田 俊
- ・田川 慶
- ・白石 敏
- ・内原 守
- ・廣津 輝
- ・津邊 真
- ・野原 真
- ・岸 泰博
- ・伊福 深一
- ・古嶋 雅一
- ・藤原 雅一
- ・渡邊 雅一
- ・須田 雅一
- ・匿名 氏名
- ・平成29年9月30日現在
- ・1 禮 名

この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。



平成29年度家族による家族学習会 担当者研修会を終えて

はまゆう家族会 会長 檜橋 恭一

まずは、このたびの北部九州豪雨災害に被災された皆様にお見舞い申し上げます。1日も早い復興をお祈りいたします。去る7月7日に福精連で「家族による家族学習会担当者研修会」が開催されました。豪雨災害直後の大雨で受講予定者が出席できなくなり、最終的に二十名となりました。「みんなねっと」家族による家族学習会企画プロジェクト委員「てつ玉の会」の守谷さん、はまゆう家族会から徳久さん、川本さん、平山さんと檜橋が担当者として、タイムスケジュールを分担して行いました。

受講者の皆さんも最初は少々緊張気味でしたが、進むにつれて笑いも出て、事例を通して講師の質問にも活発な発言があり、「実際に体験してみよう」とのグループワークでは、リーダー役の時間配分を考えての進行に課題は残ったものの活発な発言がありました。研修で学んだ「ゆで卵理論」の白身（出来ていることに着目）は、良くできていましたが、黄身（辛さに共感する）がもう少し必要かと思えました。



この家族ピアサポートプログラムは、実施家族会が徐々に増えて、医師や学者の中でも注目されて、反響が広がっています。何よりも家族が元気を取り戻し、家族会の良さを実感していただく機会になると思いますが、今回受講された皆さんも是非とも実施していただきたいと思います。

管理者向け法人研修会を終えて

福精連として初めての試み、管理職(理事長・施設長・施設長代行・家族会会長)を対象とした「法人研修会」を八月二十四日に参加者39名で実施致しました。4法人様(NPO法人木もれ日・NPO法人あゆみの会・社会福祉法人はまゆう福祉会・社会福祉法人ハイジ福祉会の代表者の方に、経営理念や経営方針、今日に至る経緯に始まり組織の現状と課題、今後の方針までを時には熱く、しかし分かり易くお話しを頂きました。

今研修会を受けての感想文を提出頂いた方が多く、「非常に役に立った、次の研修会にも是非参加したい」「支援する視点を変える必要性を強く感じた」「目から鱗・驚きの連続」「単価交渉という受け身でない発想」「百聞は一見にしかず、見学会等で学びたい」「当事者を重要で欠かせない戦力にする」等の嬉しくなる感想を頂きました。

共通の課題認識として「利用者や職員の確保・工賃アップ」などが挙げられましたが、次回以降の研修会では「今研修を受けての改善・改革で効果が出たという事例を聞きたい」「事業所形態別の研修会」等の内容も立案して行きたいと思えます。次回の研修会には更に多くの方の参加を願っています。



平成29年7月九州豪雨災害(朝倉市・東峰村) 西日本新聞八月五日付より

平成二十九年七月五日福岡・大分両県で記録的な大雨に見舞われました。一日だけで朝倉市の雨量は五二・六ミリに達し、山間部の斜面が崩れ落ちた。各地で無数の土砂崩れが発生し、土砂とともに大量の樹木が河川へ流れ込み河川が氾濫した。橋に引っかけた流木は水の流れをせき止め、田畑や住宅地へと流れを変えた濁流が人や住宅を襲いました。

福岡県差別解消条例・素案に関する意見書 (平成29年7月27日提出)

1. 条例案作りの段階で、「障がい種別にかかわらずの文面を入れる」「ガイドラインや規則を作る際一緒に検討していく」等の約束内容が反映されていない。
2. 十の事業・生活分野での具体的な基準(ガイドライン)が無いままでは事業者・地域住民・関係者・当事者への周知・啓発が来づらい。
3. 第3条定義(1)「障がいのある人」(手帳所持の有無にかかわらず)の旨を明記する内容が反映されていない。
*主たる右記3事項のみ、掲載致しました。

○平成29年度身体障がい者及び精神障がい者を対象とする福岡県職員採用選考試験に精神障がい者(手帳交付を受けている方が初めて加えられました。)

(試験日：十月二十二日)

募集受付は九月二十二日金までで終了しています。
詳細は、福岡県ホームページ
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/saiyo.html>

作業所・事業所紹介

社会福祉法人 あけぼの会

地域活動支援センターⅢ型 ステップアップ

施設長 箭内 公一



社会福祉法人福岡あけぼの会 地域活動支援センターⅢ型 ステップアップは、平成18年10月にスタートし、粕屋郡6町の委託を受け、通所する利用者に対し、創作活動、生産活動の機会の提供、地域との交流促進等、日中での居場所の提供を通じて、支援を行っています。

現在、1日平均20名の方が通所され、主な活動としては、体力づくりの為にスポーツ活動。音楽を楽しむ、ピアノの日や唄の日。他にも女子会ランチや美術館見学など毎月行事を行っています。

また、病気の事や、人間関係など、当事者、家族に拘わらず、相談支援も行っております。

他にも、色々な活動をしていますので、是非、一度足を運んでみてください。



社会福祉法人 あけぼの会

グループホームカレッタ

原口 ゆり子



福岡市早良区有田にある7名定員のグループホームです。24時間スーパーが隣にあり目の前にはバス停とコンビニ、地下鉄の最寄り駅まで徒歩10分ととても便利なところで生活することが出来ます。4階建て24室マンションの8部屋をグループホームとして使用しているため、一人暮らしに近い環境です。毎週月曜日から土曜日まで世話人による手作りの食事を用意しています。

また、毎日1時から19時まで共有室を開放しており職員が常駐しています。相談に来たり、ゆつくりしたり、世間話をしたりと利用方法は様々です。

誕生日にはみんなで馳走を食べケーキでお祝いしたり、日曜日に近所まで散歩するなどの余暇活動も行っています。



平成29年度第1回研修会 講演テーマ『Dreams(夢)』

グループホームとして 村上大作



心くせいれん事業所部会が企画担当として、6月23日(金)に、テーマを「Dreams(夢)」として、職員向け研修会を開催しました。事業所部会の4名の方から、法人について、事業について、精神保健について、個人のことなど様々な角度から各々の視点で「夢」を発表してもらいました。

今回のテーマの「夢」は、漠然としていて絞りどころをわざと持たせない形をとった研修テーマです。各人の発表の後は、少人数のグループに分かれてグループワークを行いました。将来のことや支援の方法やお金の話まで、話の方向性は定まらず、あちらこちらへと、様々な「夢」を聞くことができました。

また、夢を聞くこと、夢を話すことは、気分が良く、身体に良いと実感しました。そして、夢に向かってまた歩を進めようと思える元気になれる研修会でした。

来年の2月は、「福祉施設職員に求められること(仮)」についての研修会を企画予定しています。

以下に、参加者の感想文の一部をご紹介します。
・自由にお互いにティスカッションできたことが一番うれしかったです。勉強にもやる気にもなりました。
・家族会のあり方について、もっと議論した方が良く感じました。
・夢はないけど目標ですが、息子が人並みにきちんと生きていけることが希望です。